

2014.9.30 ノートルダムファミリーコンサートによせて

去る9月6日(土)に、第4回ノートルダム・ファミリーコンサートが、京都コンサートホール / 大ホールで開催されました。(別掲のプログラムをご覧ください。)

このファミリーコンサートは、ノートルダム小・中高・大、三校の同窓会が主体となって3年に一度開催されるものです。今回は、大学同窓会が中心となって1年以上前から準備が進められました。同窓生たちの母校ノートルダムへの深い愛情の表れと心から感謝いたしております。

同窓会・父母の会・教職員で構成された実行委員会メンバーは思いを込めて、このコンサートのサブタイトルを「～和・愛・絆～」とし、このテーマに沿って曲目が選ばれました。今回は、特に初めての試みとして日本の伝統芸能である能舞とクラシックとのコラボが実現し、1400人を超える来場者の深い感動をよびました。

ノートルダム卒業の著名な芸術家の方々のご厚意あふれる無償のご出演、中高生及びOG、小学生も含むオーケストラの演奏、そして、学生・同窓生・保護者・教職員・サポーターによる混声合唱の大ハレルヤコーラスとすすみ、最後に三校の校歌そして「故郷」を全来場者とともに歌った時、あらためてノートルダム・ファミリーの強い絆を感じました。事実、コンサートの後、何人もの方々から、感動のエールが送られて来、ノートルダムにつながる人の輪の広がり、交わりの喜びを感じております。

このコンサート実現のため、月日をかけての交渉や会議、様々な準備に時間とエネルギーをお捧げ下さった実行委員会の方々、コンサート当日、客席で演奏を楽しむことなく楽屋でスタッフとして忙しくお働き下さった多くの同窓生や保護者、教職員の方々、コンサート成功の大きな陰の力になってくださった方々に心から感謝申し上げます。

なお、今回の収益金は、東日本大震災被災者への支援、およびノートルダムネパール校での教育活動のために寄付されます。そのような形で、私たちの心を困難の中にある人々につなげていきますように。

和田 環